

(様式1)

平成24年4月13日

長久手市教育委員会御中

申請者

住所 東京都千代田区大手町2-2-2
アーバンネット大手町ビル14階

団体 日本電信電話株式会社

代表者 経営企画部門広報室 担当部長 近藤 精一

連絡先 株式会社エヌ・ティ・ティ・アド
コミュニケーションクリエイティブ局
河野 健太郎 TEL:03-5745-7630

後援 推薦名義の使用について (依頼)

下記のとおり行事を開催しますので、後援・推薦名義使用を承認してください。

記

行事名	NTTドリームキッズーネットタウン2012ー
行事の目的	NTTグループのCSR活動の一環として行う。子どもたちに、通信を正しく使うことで、安心・安全で便利なコミュニケーションの世界が広がっていくことを学んでもらう。
主催	日本電信電話株式会社 (NTTグループ)
その他の後援・推薦依頼先	東京都教育委員会／北海道教育委員会／宮城県教育委員会 福岡県教育委員会／兵庫県教育委員会／神戸市教育委員会 愛知県内11市町教育委員会
開催の期日	2012年8月13日(月)・14日(火)・8月15日(水) 1日3回開催 (10:00～11:30、13:00～14:30、15:30～17:00 ※予定) ※上記は、名古屋会場の開催日程となります。 他会場の開催日程については、別添の実施計画書に記載しております。
開催の場所	名古屋国際会議場 展示室211/212
入場料	無し
対象者	小学校3・4・5・6年生の児童 約300名(予定)
前回の開催日	2011年7月～8月 ※愛知県内での開催はございませんでした
内容	通信の仕組みや基礎知識を学習したり、携帯電話やインターネットを用いたネットワークサービスを実際に体験してもらう。 ※別紙「制作物見本(2011年開催時のチラシ)」を添付

* 新規申請の場合は、会則・会員名簿・予算書・沿革等を添付すること。

* 学生の発表会は、学校の発行するクラブ証明書を添付すること



長久手市教育委員会の後援、推薦審査基準

(NTTドリームキッズ～ネットタウン2012～)

審 査 項 目		判断 (事務局。該当に○印)	
		適	否
催し物の内容	目的が明確なものか	○	
	時代の進歩に応じているものか	○	
	生活、経験、興味に即しているものか	○	
	教養を高め文化の向上に資するものか	○	
	豊かな情操を養うものであるか	○	
催し物の目的その他	営利を目的としていないか	○	
	有料である場合、料金が情勢に即しているか		
	風紀上好ましくないものでないか	○	
	商業的又は政治的な宣伝を意図するものでないか	○	
	社会的悪影響を及ぼすおそれのないものであるか	○	
	他の団体の後援又は推薦があるか。特に映画、スライド及び紙芝居の催し物については、「文部科学省選定」又は「文部科学省特別選定」作品であるか	○	
	その規模が広範囲にわたり、一般市民を対象とするもので、一地区に限られていないか	○	
	有料で後援申請をする場合、国又は地方公共団体の主催又は後援のものであること及び公共的団体が主催するものであること		
主催者について	申請時において、料金や催し物の内容が明確になっているか (予定、未定となっていないか)	○	
	特定の政治団体に関するものでないか	○	
	特定の宗教団体に関するものでないか	○	
主催者について	存在及び組織が明確で、事務遂行能力が十分であると判断できること	○	

1124.5.16

確認済

岩田 修也



NTTドリームキッズ2012 概算予算書(計画値)

《支出》

項 目	金 額	内 容
企画関係費	4,500,000	
演出関係費	4,200,000	台本・マニュアル・映像制作 等
制作物関係費	30,000,000	イベントにて使用する什器・機材・備品関係費。 参加証制作・発送にかかる費用 等々
運営事務局 (人件・備品)	9,000,000	6月1日～8月31日の平日10～18時の間、2～3名のスタッフが常駐。 また、PC・FAX・プリンタ・その他備品費、通信費等
現場運営人件費	14,800,000	イベントスタッフ約20名×24日間(仕込み日含む)の人件費 および、会場設営に関する施工人件費。
会場費	2,000,000	イベント会場使用料×6会場分(設営日・本番日)
WEB制作運用	7,800,000	6月上旬～9月下旬まで開設のイベントホームページ制作・運用費
交通宿泊費	3,800,000	スタッフの交通費・宿泊費 等
募集広告	6,800,000	チラシ印刷費／広告データ作成費 小学校・図書館・児童館へのチラシ送付、新聞折込でのイベント告知 等
合計	82,900,000	

《収入》 費用を徴収しないため、収入はございません。

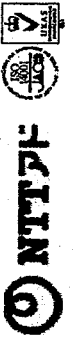


夏休み子ども向けイベント施策

NTTドリームキッズ

NTTドリームキッズ ネットタウン2012
実施計画書

平成24年4月6日(金)



NTTドリームキッズ ネットタウン2012 開催概要

■ 名 称

NTTドリームキッズ ～ネットタウン2012～

■ 開催目的

小学校3、4、5、6年生を対象とした、ICTの仕組みやサービス等を学べるイベント。
ICTサービスに触れ始める年齢を対象とすることで、ICTの利便性と初歩的な注意点を学び、より充実したICTとのつきあい方を学ぶ場とする。
インストラクターの丁寧な指導や、ゲーム形式で学習することによって、楽しみながら知識・技術を得ることができよう配慮し、夏休みの自由研究や思い出づくりにもぴったりの、楽しく、かつ実のあるイベントにする。

【NTTドリームキッズとは】

子どもたちの可能性を広げ、未来を輝けるものにするために、NTTグループがCSR活動の一環として、子どもたちの活動を積極的に支援するためのスローガン

■ 開催会場

1. 仙台 エル・パーク仙台 ギャラリーホール
2. 東京 NTTインターコミュニケーション・センター【ICC】特設会場
3. 札幌 北海道ドコモビル ドコモホール
4. 名古屋 名古屋国際会議場 展示室211/212
5. 神戸 神戸市立青少年科学館 地下ホール
6. 福岡 福岡タワー タワーホール

■ 開催日程

1. 仙台 2012年7月25日(水)26日(木)27日(金) ※準備日7月24日(火)
2. 東京 2012年7月30日(月)31日(火)8月1日(水) ※準備日7月29日(日)
3. 札幌 2012年8月6日(月)7日(火)8日(水) ※準備日8月5日(日)
4. 名古屋 2012年8月13日(月)14日(火)15日(水) ※準備日8月12日(日)
5. 神戸 2012年8月17日(金)18日(土)19日(日) ※準備日8月16日(木)
6. 福岡 2012年8月22日(水)23日(木)24日(金) ※準備日8月21日(火)

■ 開催時間

各日 1日3回開催 10:00～11:30、13:00～14:30、15:30～17:00 (予定)

■ 参加対象

小学校3・4・5・6年生の児童

■ 参加人数

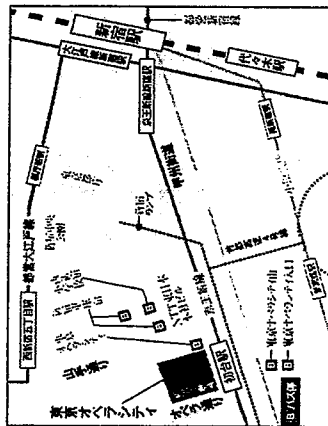
1回あたり32名 ※各会場3日間 32名/回 × 3回/日 × 3日 × 6会場 = 1,728名

<開催会場>

東京【ICC】

- ホール名 NTTインターコミュニケーション・センター【ICC】内特設会場
- 住所 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティ4F
- アクセス

- 京王新線「初台駅」東口より 徒歩5分
(東京オペラシティビルに直結しています。)
- 小田急線「参宮橋駅」より 徒歩14分
- 都営地下鉄大江戸線「西新宿五丁目駅」
A2出口より 徒歩17分

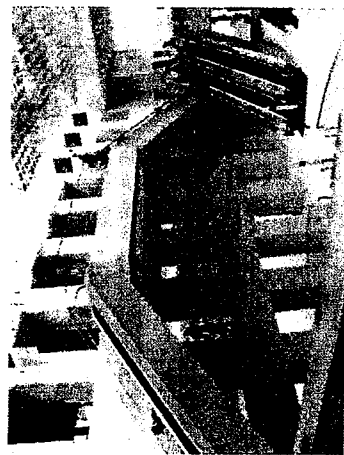


周辺地図



会場内

ロビー

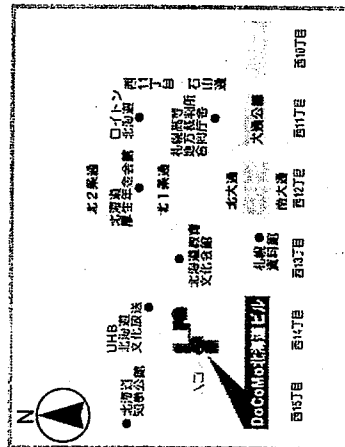


入口周辺

札幌【北海道ドコモビル】

- ホール名 ドコモホール
- 住所 札幌市中央区北1条西14-6 ドコモ北海道ビル アトリウム1F
- アクセス

- 市電「西15丁目駅」より 徒歩約6分
- 地下鉄東西線「西11丁目駅」より 徒歩約7分

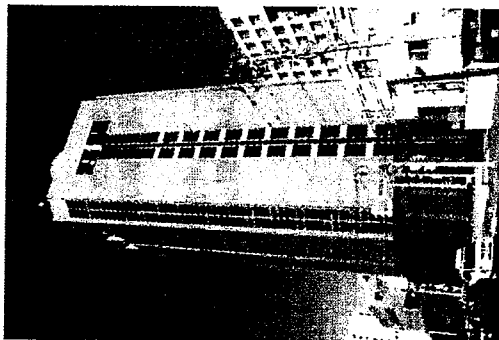


周辺地図



会場内

ロビー



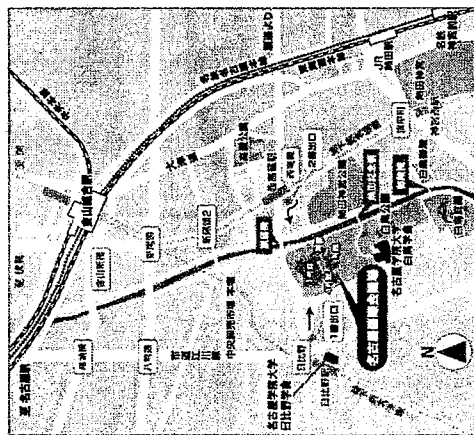
会場建屋

＜開催会場＞

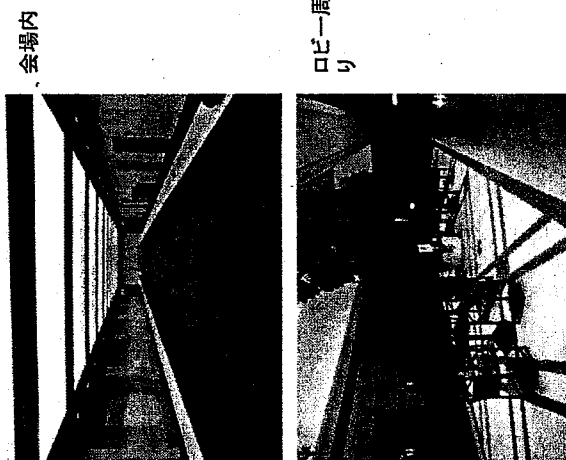
名古屋【名古屋国際会議場】

- ホール名 展示室211.212
- 住所 名古屋市中熱田区熱田西町1番1号
- アクセス

-地下鉄名城線 西高蔵駅より徒歩5分
-地下鉄名港線 日比野駅より徒歩5分



周辺地図



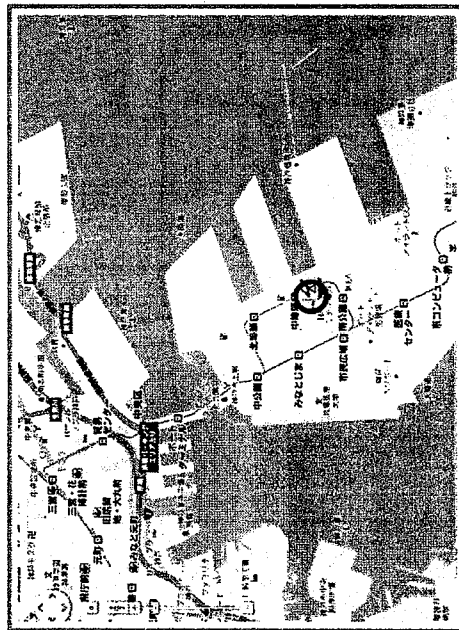
会場内

ロビー

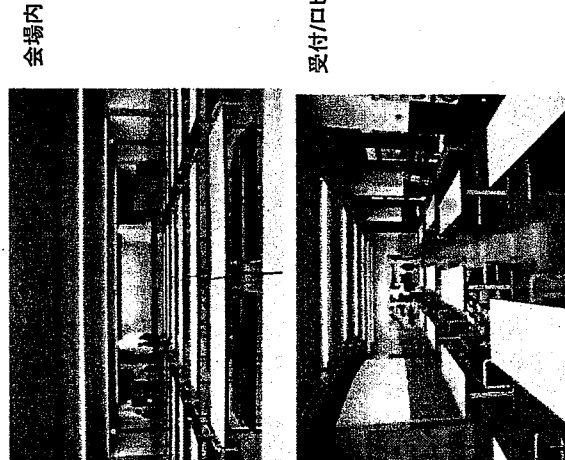
神戸【神戸市青少年科学館】

- ホール名 地下ホール
- 住所 兵庫県神戸市中央区港島中町7丁目7-6
- アクセス

-ポートライナー“北埠頭行き”に乗り換え
「南公園(KEA前)駅」より徒歩3分



周辺地図



会場内

受付/ロビー

基本構成(案)

全体構成(案)

ネットタウン・ラボ スクール形式学習

1. 前半

- ご挨拶。
- NTTドリームキッズの紹介。
- 通信ネットワークやサービスの基礎的な内容を学習する教室。映像に登場するCGキャラクターと講師MCとの掛け合いにより進行。
- 体験プログラムの説明。

所要時間:30分

3. 後半

まとめる 発表する

- 体験プログラムでの学習のまとめ。
- 学習内容の発表。
- 通信ネットワークのルールとマナーについて、映像にて学習。

所要時間:20分

ネットタウン 体験形式学習

しらべる

やってみる

- ミッション達成型の体験プログラム。

- 参加者は、好きなプログラムから自由に体験出来る。
- 通信ネットワークやサービスを体験できる4つの体験コーナーを展開。
- 与えられたミッションを通信ネットワークやサービスを駆使して、皆で協力しながらクリアしていく仕組み。
- ミッションをクリアすると、パスポートにスタンプを押してもらえ、(4つのスタンプを集める)
- 誘導スタッフは、参加者が平等にプログラムを体験出来るようサポートを行う。

ミッション-1

Presented by
NTT東日本/西日本

10分



担当スタッフ



参加者

ミッション-4

Presented by
NTTデータ

10分



担当スタッフ

ミッション-2

Presented by
NTTドコモ

10分



担当スタッフ

誘導スタッフ

ミッション-3

Presented by
NTTコミュニケーションズ

10分



担当スタッフ

所要時間:50分(休憩含む)

メインプログラム全体の所要時間:90分、同カリキュラムを1日3回×3日間(1会場あたり)実施予定

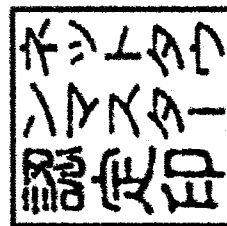
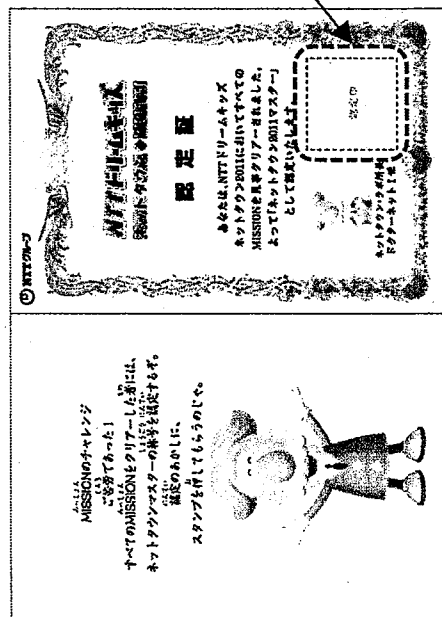
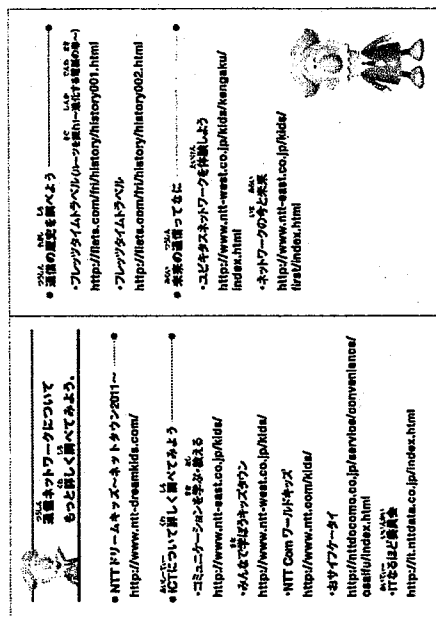
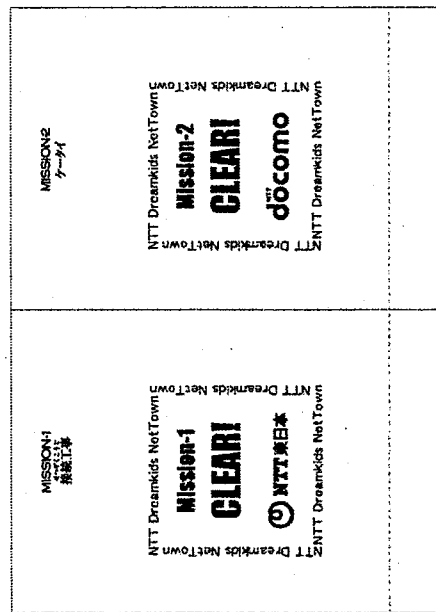
メインプログラム終了後、スペシャルプログラムを展開予定(任意参加)

ネットタウン・パスポート

参加証としての機能を兼ねた「パスポート」を当日の受付時に配布します。
パスポートは、学習の証としてスタンプを押してもらったり、学習した事をメモしたり、自宅で学習する際に役立つWEBサイトが紹介されていたりと多機能で、イベント終了後には、そのまま持ち帰りいただけます。



参加者の名前入り



最終クリアの認定印として
スタンプ(朱印)を押す

ネットタウン・ラボ(前半) 構成案

ネットタウン・ラボ(前半)では、通信ネットワークの仕組みやサービスについての基礎的内容を学習します。

「通信ネットワークの研究所=ネットタウン・ラボ」という演出設定のもと、

映像に登場する研究所所長(CGキャラクター)と研究所チーフ(講師役MC/役者)の掛け合いにより楽しく進行していきます。

＜学習フロー＞

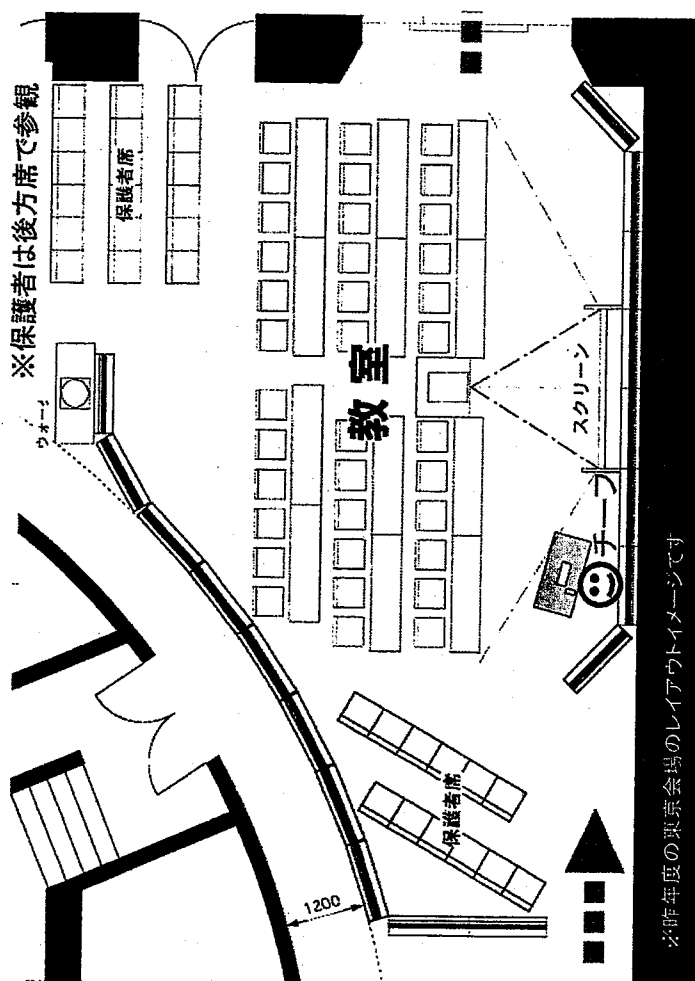
① チーフ挨拶 ～ 所長登場 ～ イベント概要説明 (5分)

② 【学習】通信ネットワークの仕組みとサービスについて (20分)

- テーマ1: 通信ネットワークって何なの?
⇒ 通信ネットワークとはどういうものなのか? 基礎知識を学びます。
- テーマ2: 通信ネットワークを支える施設と光ネットワーク
⇒ 普段の生活で「もしも通信ネットワークがなかったら?」を考え、光ネットワークの利便性や、そのために様々な施設や人の力があることを学習します。
- テーマ3: 世界中とつながるインターネット
⇒ いろいろな国のホームページには住所の役割をする「URL」があって、「.jp」や「.fr」のように、世界中の国ごとに表示が分けられていることを学習します。
- テーマ4: 研究しよう! 便利なケータイ
⇒ 携帯電話でできることを発表ながら、ケータイはどうやってつながるのかを学習し、これからどんなことができるようになるのか考え発表します。
- テーマ5: 社会を支える情報システム
⇒ 通信ネットワークには、インターネットやケータイのほかに、社会の中でみんなが便利に生活するために活躍している情報システムがあることを学習します。

③ 体験エリアのミッション紹介(5分)

TOTAL: 約30分



所長「ドクターネットⅠ世」※映像イメージ



ネットタウン(体験コーナー) の各ミッション構成案

ネットタウン(体験コーナー)では、他の参加者と協力しながら4つのミッションに挑戦します。

各10分程度の内容で、4つのミッションを順番にまわりながらすべてクリアしていき、

ミッションをクリアすると、パスポートにスタンプを押してもらえます。

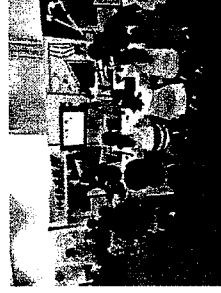
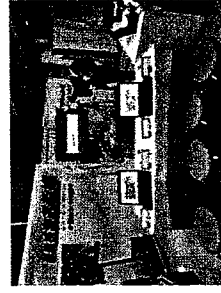
ミッション1: 家の中にあるいろいろな機器を、インターネットに接続せよ！

- 家の中にあるいろいろな機器を、インターネットに接続して使ってみる。
- 普段何気なく使っているインターネットが、どんなケーブルを使って、どのようにつながっているのか、NTTの工事担当者になったつもりで、その仕組みを体験する。
- 電話/パソコン/テレビ/ゲームなど、様々な機器がインターネットにつながることを体験。
- 接続完了後に、ルーターのまわりに集まって自分の担当機器以外の説持状況も確認し、光ケーブルについての説明を行う。



ミッション3: インターネットで調べよう！画像検索選手権！

- インターネットを使った検索機能の体験。
- 知りたい、調べたい情報を適切に検索するためには、どのような検索ワードを入力すればいいか考えることで、検索のコツを実感させる。
- インターネットを使って知りたい情報を検索し、その中から適切なものを選んで選ぶという実生活にも役立つ体験プログラム。



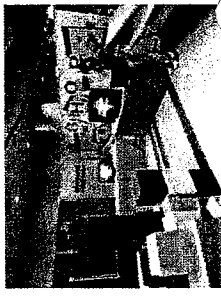
ミッション2: スマートフォンを使って、お得なポイントをゲットせよ！

- スマートフォンを使って、おサイフケータイ機能やアプリを体験する。
- 利用シーンは、「玄関の鍵、セキュリティゲート、コンビニ、キャンペーンポスター」の4箇所と、最後に算数アプリでの計算を体験。
- 端末には最新のスマートフォンを使用することで、さらに進化したケータイの、便利な利用方法を体験する。



ミッション4: ICタグで、箱の中身を調べて荷物を整理せよ！

- ICタグを使った、物流システムを体験するプログラム。
- 国際物流センターの倉庫担当者という設定で、海外から到着する商品の仕分け整理から発送まで、ICタグを使った物流の一連の業務を体験する。
- 国際物流センターの倉庫に送られてくる、たくさんの商品をカテゴリー別に仕分けたり、発送準備にICタグを使うと迅速・便利に活用できることを学んでもらう。ICタグを使うと、箱を開けなくても中身がわかったり、送り先情報を追記できたりと便利な使い方ができるということを体験してもらう。



ネットタウン・ラボ(教室/後半) 構成案

ネットタウン・ラボ(後半)では、ネットタウン(体験コーナー)で体験した内容のまとめと感想の発表を行います。
最後に、通信ネットワークを利用するうえで大切なルールやマナーについて、3つの事例を参考にしながらみんなで考える。

① 体験エリアの各ミッションのまとめと感想を発表 (約3分)

- チャレンジしたミッションには、通信ネットワークのさまざまなサービスやICTの技術が使われていることをあらためて認識してもらう。また、各コーナーで体験したみんなの感想をいろいろと発表してもらう。

② 通信ネットワークでのルールやマナーとは? (約10分)

- 通信ネットワークを利用するうえで大切なルールやマナーについて、3つ事例を参考にしながらみんなで考える。



例1: あなたは、お友達とメールのやりとりをしているとしましょう。すると、ある時、友達から次のようなメール送られて来ました。
メールには、『それ、おかしいね』とだけ書かれていました。あなたは、このメール、どう思う気持ちで込められた物だと思いませんか?
①面白いね ②へんだなあ ③間違っているよ

例2: あなたのところに『おめでとう! あなたに素敵なプレゼントが当たりました。さっそくお送りしますので、あなたの名前と住所を教えてください』と書かれたメールが来ました。さて、あなたは、このメールに返事を出しますか? 出ませんか?

例3: あなたは、お母さんに頼まれてネットショップで、ケーキの値段を調べています。
次の3つのショップの中から、あなたはどのショップがいちばんお得だと思いますか?
①1げきやす!! スペシャルケーキ!! インターネットでいちばん安い!! ひとつ100万円
②おいしいケーキ ひとつ200円
③チャンスをはがすな!! 大バーゲンセール!! 今だけひとつ150円 (2000年2月まで)

③ クロージング (約7分)

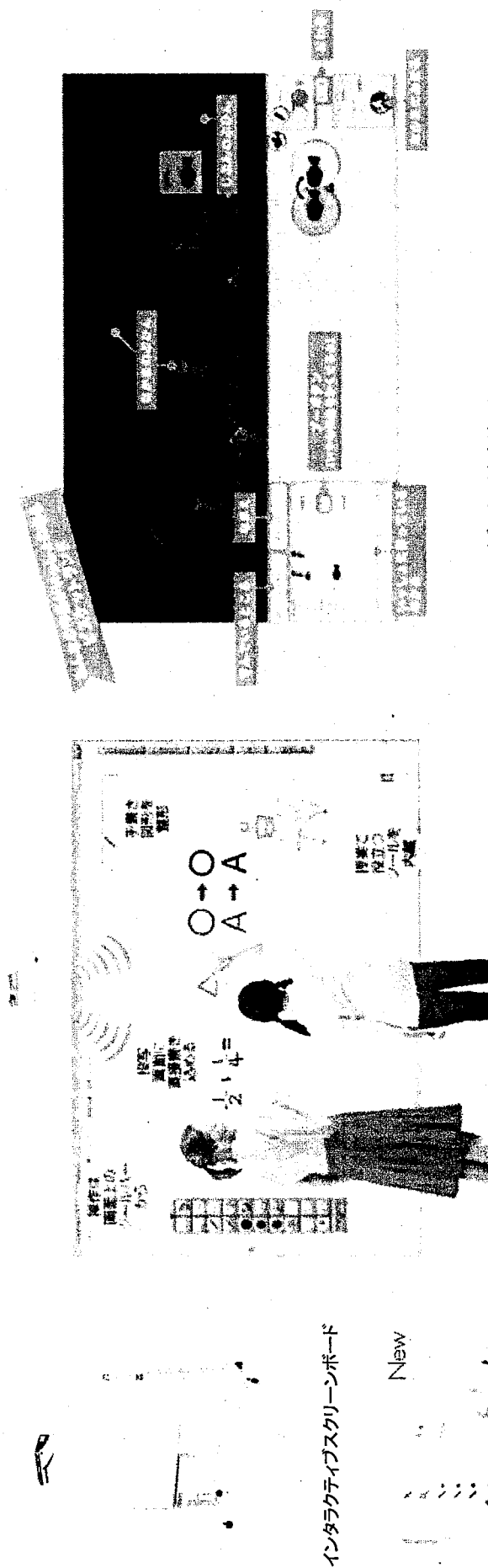
- 今日のイベントの感想をアンケートに記入してもらいます。※保護者にもアンケートを実施。同時にチャーフが、子どもたちひとりひとりのパスポートに「ネットタウンマスター証」の認定印を押していく。
最後に、記念撮影コーナーの案内とビスクケットの案内(次ページ参照)をあわせておこない、元氣よく挨拶をしてプログラムを終了。

VISCUIT(ビスケット)を使った「リレー寄せ書き」(案)

本編終了後、全国の子どもたちが協力ながら楽しめるスペシャルプログラムの展開。

全国で展開できる、インターネットを通じた「リレー寄せ書き」体験プログラム。

VISCUIT(ビスケット)と電子黒板(インタラクティブスクリーンボード)を使って、子どもたちのメッセージをビジュアル化してもらいます。
みんなで作った「リレー寄せ書き」は、家に帰った後もインターネットから見ることができます。



< VISCUIT(ビスケット)とは? >

VISCUIT(ビスケット)は、絵を動かすために、絵でプログラムを作るツール。通常、プログラムは難しい文字で書かれているので、文字一つまりコンピュータ用の専門の言語を覚えないと作れません。

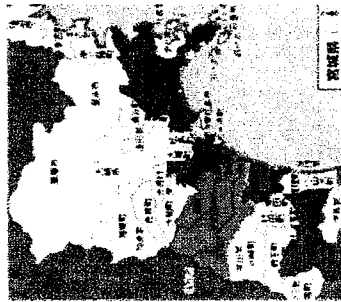
ビスケットは絵でプログラムを作り、実行すると絵が動きます。難しいことを覚えなくても、プログラムの楽しさを知ることができ、アニメーション、ゲーム、動く絵本などを簡単に作ることができます。

募集告知計画

■告知メディア①：特設WEBサイト開設(期間:6/1~9/30 予定、NTTグループ各社HPよりバナーリンク)

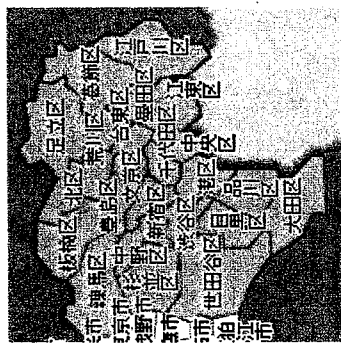
■告知メディア②：チラシ(小学校・図書館・児童館にて配布)

仙台会場



- 配布エリア：仙台市内5区 + 石巻市/東松島市/多賀城市/白石市/角田市/塩竈市/名取市/岩沼市/利府町/富谷町
- 配布対象：小学校・図書館・児童館
- 配布枚数：81,150枚(概算)

東京会場



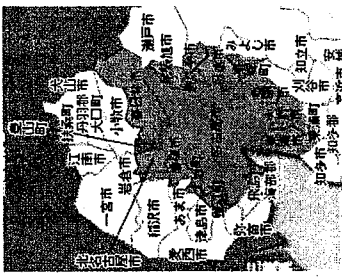
- 配布エリア：東京都23区内
- 配布対象：小学校
- 配布枚数：291,000枚(概算)

札幌会場



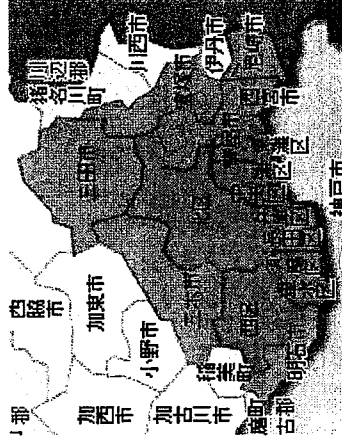
- 配布エリア：札幌市内10区 + 江別市/千歳市/恵庭市/北広島市/石狩市/小樽市/岩見沢市/苫小牧市/伊達市
- 配布対象：小学校・図書館・児童館
- 配布枚数：120,880枚(概算)

名古屋会場



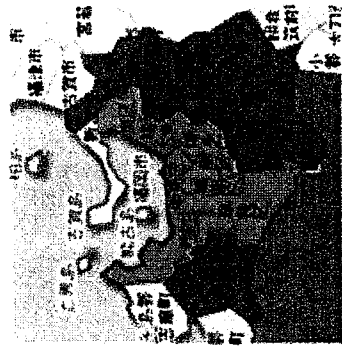
- 配布エリア：名古屋市中東区 + 大府市/豊明市/東郷町/日進市/長久手市/尾張旭市/豊山町/春日井市/北名古屋/清須市大治町/蟹江町
- 配布対象：小学校・図書館・児童館
- 配布枚数：148,100枚(概算)

神戸会場



- 配布エリア：神戸市内9区 + 明石市/三木市/三田市/宝塚市/西宮市/尼崎市/芦屋市
- 配布対象：小学校・図書館・児童館
- 配布枚数：149,900枚(概算)

福岡会場



- 配布エリア：福岡市内7区 + 前原市/春日町/大野城市/太宰府市/筑紫野市/那珂川町/宇美町/須恵町/志免町/粕屋町/篠栗町/久山町/新宮町
- 配布対象：小学校・図書館・児童館
- 配布枚数：97,750枚(概算)

ミッション①
せつぞくこうじ
接続工事

ミッション②
ICT
システム

ミッション③
ケータイ

ミッション④
ネット検索

今年の夏はネット社会を体験!

NTTドリームキッズ

ネットタウン2011

世界をつなぐ“ネットワーク”ってなんだろう? ケータイやパソコンを使えば、どんなことができるの?
そんな「知りたい! やってみたい!」通信ネットワークの世界に、小学3・4・5・6年生のみんなと一緒に
実際のサービスを楽しく体験できる“ネットタウン2011”でふれてみよう。夏休みの自由研究にもぴったりです。



このパスポートを持って
4つのミッションを
体験しよう!
オリジナルグッズも
もらえるぞ!



学んで発見!
通信ネットワークの
しくみ

ネットタウンラボ(約40分)

映像を使って通信のしくみをわかりやすく説明。
世界中の場所や人や情報をつなぐ
通信ネットワークの基礎知識を学べます。

使って実感!
通信ネットワークの
技術

ネットタウン(約50分)

インターネットやケータイを使って、便利な
サービスや仕事を体験。いろいろなミッションを
通して通信ネットワーク社会を実感できます。

事前応募制
参加料無料

開催日: 8/12(金) 13(土) 14(日) 会場: マイドームおおさか(大阪府中央区)

開催概要・応募方法の詳細は裏面をご覧ください。

<http://www.ntt-dreamkids.com/> 後援: 大阪府教育委員会、豊中市教育委員会、東大阪市教育委員会

大阪会場

参加料無料! さあ、さっそく応募しよう!

※下の説明を保護者の方にはっきり読んでもらって、申し込んでね。



開催概要

開催日時

2011年8月12日(金)・8月13日(土)・8月14日(日)

第1回 10:00~11:30 第2回 13:00~14:30 第3回 15:00~16:30

開催場所

マイドームおおさか 2F 展示会場Cホール

(大阪市中央区本町橋2-5)

参加資格

小学校3・4・5・6年生 ※保護者の同伴が必要となります。○応募定員 各回32名

応募〆切

2011年7月26日(火)必着

当選発表

応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

当選の発表は発送をもってかえさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

(当選者の方へは、参加日時が記載された「当選ハガキ」を8月4日(木)までに発送させていただきます。)

応募方法

インターネット、FAX、ハガキ、携帯電話のいずれかによりお申し込みください。



インターネットで

下記ホームページの参加フォームよりご送信ください。

<http://www.ntt-dreamkids.com/>



FAXで

FAX申込フォームにご記入の上、下記フリーダイヤルへご送信ください。

0120-767300



ハガキで

FAX申込フォームの記載内容をご記入の上、下記事務局宛にご郵送ください。

〒141-8861 東京都品川区上大崎3-1-1 JR東急目黒ビル4F NTTアド内
「NTTドリームキッズ ネットタウン2011 事務局」宛



携帯電話で

下記URLもしくはQRコードから、専用ホームページの参加フォームよりご送信ください。

<http://www.ntt-dreamkids.com/mobile/>



※ご応募は、参加者お一人様1回とさせていただきます。あらかじめご了承ください。※携帯電話でのお申し込みには、別途パケット通信料がかかります。
※ご登録いただいた情報は、日本電信電話株式会社が主催する「NTTドリームキッズ」のイベントの案内目的に限り利用し、弊社の「お客様個人情報の保護に関する方針」にしたがって、適正な取り扱い、管理及び維持に努めてまいります。預託した個人情報を目的の範囲内で委託先に開示する場合があります。弊社の「お客様個人情報の保護に関する方針」につきましては、ホームページ(<http://www.ntt.co.jp/kojinjo/okyaku.html>)をご覧ください。

FAX申込フォーム

ふりがな

学校名/学年(○印のご記入をお願いいたします。)

参加者氏名

3年生 4年生 5年生 6年生

〒

連絡先/ご連絡のとれる時間帯

住所

TEL: (時~ 時まで)

保護者氏名

携帯: (時~ 時まで)

※事務局より確認のご連絡をさせていただく場合もございます。

■下記、時間割表よりご参加可能な日時・時間帯を第3希望までお選びいただき、表中のNo.をご記入ください。
※記入方法…第1希望:8/12(金)の10:00、第2希望:8/13(土)の13:00、第3希望:8/14(日)の15:00の場合、
第1希望:0-1、第2希望:0-5、第3希望:0-9

時間割表	8/12(金)	8/13(土)	8/14(日)
第1回 10:00~	0-1	0-4	0-7
第2回 13:00~	0-2	0-5	0-8
第3回 15:00~	0-3	0-6	0-9

第1希望

第2希望

第3希望

<ハガキ記入例>

氏名:山田太郎 やまだ たろう
学校名:〇〇〇〇〇〇小学校
学年:6年生
住所:〒000-0000
大阪府〇〇市〇〇1-2-3 4F
保護者氏名:山田花子
TEL:06-1234-xxxx(9時~12時)
携帯:090-1234-xxxx(9時~17時)
第1希望: No. 0-1
第2希望: No. 0-5
第3希望: No. 0-9

お問い合わせ先

NTTドリームキッズ~ネットタウン2011~事務局

TEL: 0120-767302 Mail: dreamkids@polka.ocn.ne.jp

(平日10:00~18:00) 福岡とフリーダイヤルは登録商標です。

NTTグループ 夏休み子ども向けイベント

NTTドリームキッズ

ネットタウン◆2011

実施報告資料

実施概要

主 催 : 日本電信電話株式会社 (NTTグループ)

後 援 : 東京都教育委員会、北海道教育委員会、宮城県教育委員会、福岡県教育委員会
大阪市教育委員会、豊中市教育委員会、東大阪市教育委員会

開催日程 : 【東京】 7月21日(木)・22日(金)・23日(土)
【仙台】 7月27日(水)・28日(木)・29日(金)
【札幌】 8月 2日(火)・ 3日(水)・ 4日(木)
【大阪】 8月12日(金)・13日(土)・14日(日)
【福岡】 8月17日(水)・18日(木)・19日(金)

開催時間 : 1日3回の入れ替え制 (1回の所要時間: 約1.5時間)
10:00~11:30 13:00~14:30 15:00~16:30

開催会場 : 【東京】 NTTインターコミュニケーション・センター [ICC] 内特設会場
【仙台】 仙台国際センター 3F会議場「白樺」
【札幌】 ドコモホール (ドコモ北海道ビル1F)
【大阪】 マイドームおおさか 2F展示会場Cホール
【福岡】 福岡タワー 2Fタワーホール

対 象 : 小学校3・4・5・6年生

参加費 : 無料

参加方法 : ホームページ・はがき・FAXのいずれかによる事前応募制となります。
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

カリキュラム: 第1部 : スクール形式での学習

第2部 : 体験型学習

まとめ : グループディスカッション・通信ネットワークのルールやマナーについて

※本カリキュラムは少人数のグループ学習形式で、各グループごとに

カリキュラム

第1部 ～通信ネットワークについて学習しよう～（約20分）

第2部 ～実際にサービスを体験しよう～（約50分）

まとめ ～学習のまとめ・通信ネットワークでのルールやマナーとは？～（約20分）

《第1部での学習内容》

「ネットタウン・ラボ」と呼ばれる教室にて、スクール形式で通信ネットワークについての学習を行います。「ネットタウン・ラボ」では、ラボ所長の「ドクターネットI世」(CG)、講師である「チーフ」の進行のもと、通信ネットワークの「なぜ?」「なに?」を3つのカテゴリに分け、子供たちの学習を進めてまいります。

1.『通信ネットワークって何なの?』

コミュニケーションを支えている通信ネットワークについて学びます。

2.『通信ネットワークを支える施設と光ネットワーク』

様々な施設・設備によって、通信ネットワーク環境が成り立っていることを学びます。

3.『世界中とつながるインターネット』

インターネットの概要やインターネットによりコミュニケーション環境が広がっていることを学びます。

4.『研究しよう!便利なケータイ』

携帯電話の仕組みを理解し、生活のあらゆるシーンにおいて携帯端末の利用が拡大していることを学びます。

5.『社会を支える情報システム』

現代社会の中で活用されている情報システムについて学びます。



《第2部での学習内容》

「ネットタウン」と呼ばれるコーナーにて、体験型の学習を行います。

子どもたちは、4つのMission（課題）を皆で協力してクリアを目指します。

Missionを通じて、様々なサービスを体験・学習いたします。

Mission内容の詳細については、次ページにてご案内いたします。

《まとめ》

体験エリアで実際に使ったり操作した、通信ネットワークの様々なサービスについて、わかったことや感想、そしてこれからの生活や社会の中で、どのように活かされていくかをグループごとに話し合い発表することで、子どもたちの学習効果を高めます。

最後に、通信ネットワークを安心・安全に利用するうえでのルールやマナーについて学習いたします。



※掲載の学習内容は、「NTTドリームキッズ～ネットタウン2011～」の内容となります。

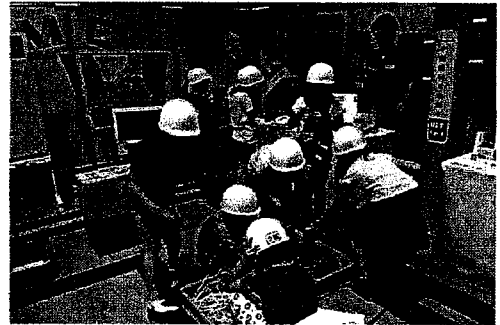
2006年～2010年の開催に関しても、ほぼ同様の内容となります。

体験学習内容詳細

《Mission内容詳細》

Mission 1.

『家の中にあるいろいろな機器を、インターネットに接続せよ!』
普段、何気なく使っているネットワーク機器が、どんな作業を通じて繋がるようになるのか、工事担当者になったつもりで体験します。家の中にある様々な機器をネットワークに繋ぐことで、「つながっている実感」「通信ネットワークの利便性」を体験します。



Mission 2.

『スマートフォンを使って、お得なポイントをゲットせよ!』
おサイフケータイの機能を利用して、通話やメール以外にも様々なシーンでケータイが便利に使えることを体験します。



Mission 3.

『インターネットで調べよう!画像検索選手権!』
インターネットを使った検索機能の体験プログラムです。
知りたい、調べたい情報を適切に検索するにはどのようなワードを入力すれば良いか、また、数ある検索結果の中からどの情報が最も適切であるか、情報選択の必要性を学びます。



Mission 4.

『ICタグで、箱の中身を調べて荷物を整理せよ!』
中身を見なくても箱の中の商品をチェックできるRFIDを使った(トレーサビリティ)サービスがあることが判る。
物流システムの体験を通じて、商品の仕分けや発送体験をすることで、基幹ネットワークの存在を知ることができます。



※掲載のMission内容は、「NTTドリームキッズ～ネットタウン2011～」の内容となります。

2006年～2010年の開催に関しても、ほぼ同様の内容となります。

実施報告

『NTTドリームキッズ』は、NTTグループによるCSR（Corporate Social Responsibility - 企業の社会的責任）活動の一環として、2006年より開催してまいりました。

2006年は、全国2ヶ所（東京5日間・仙台3日間）での開催でしたが、ご参加いただいた子供達、また保護者の皆様より大変ご好評いただき、2007年より全国5ヶ所（各3日間）で開催いたしました。

《2006年 参加者人数》

	東京	仙台	合計
参加者数	629人	311人	940人

東京：5日間、1日5回開催 仙台：3日間、1日5回開催

《2007年 参加者人数》

	東京	札幌	仙台	大阪	福岡	合計
参加者数	277人	269人	226人	273人	273人	1,318人

各会場3日間、1日3回開催

《2008年 参加者人数》

	東京	札幌	仙台	大阪	福岡	合計
参加者数	302人	211人	226人	275人	238人	1,252人

各会場3日間、1日3回開催

《2009年 参加者人数》

	東京	札幌	仙台	大阪	福岡	合計
参加者数	276人	267人	287人	271人	239人	1,340人

各会場3日間、1日3回開催

《2010年 参加者人数》

	東京	札幌	仙台	大阪	福岡	合計
参加者数	270人	285人	262人	268人	270人	1,355人

各会場3日間、1日3回開催

《2011年 参加者人数》

	東京	札幌	仙台	大阪	福岡	合計
参加者数	267人	292人	293人	277人	282人	1,411人

各会場3日間、1日3回開催

参加者数合計：7,616名

《2011年参加者保護者様からのご意見 ※一部抜粋》

- まだネットや携帯を使う前だったので正しい知識を得ることができ、便利さ・楽しさ・安全な使い方を学ぶことができたので良かったです。
- 家ではなかなか子供に「インターネットなどを一緒にやってみる」というような時間を作ってあげられないので、“そのうち教えよう”と思っていた事を今回教えて頂き、ありがたく思います。
- インターネットがあたり前になった時代で、上の子供2人（大学生・高校生）には正しい使い方や危険な事をうまく教える間もなく、普及の方が速いような感じでした。今回、子供自ら学べる機会を与えてもらい、大変役立ちました。
- 家でも少しだけインターネットを使っていますが、楽しく学ぶ事ができたと思います。初めて会った子ども達が協力して、一緒に楽しく学べた事も良かったです。

《2011年保護者様アンケート；

今回のイベントについての感想》

	東京	札幌	仙台	大阪	福岡
非常に満足	84	100	104	93	103
満足	145	158	147	152	151
普通	14	14	17	16	12
満足していない	1	1	1	1	0

《2011年子どもアンケート；

またネットタウンに来たいですか？》

	東京	札幌	仙台	大阪	福岡
絶対来たい	153	126	165	136	166
できれば来たい	103	125	116	121	112
来たくない	0	3	1	6	1

定 款

平成24年1月31日
日本電信電話株式会社

日本電信電話株式会社定款

昭和60年3月23日認可
昭和61年6月26日改正認可
昭和63年6月29日改正認可
平成3年6月27日改正認可
平成6年6月29日改正認可
平成7年6月29日改正認可
平成11年6月29日改正認可
平成12年6月29日改正認可
平成14年6月27日改正認可
平成15年6月27日改正認可
平成16年6月29日改正認可
平成18年6月28日改正認可
平成20年6月25日改正認可
平成21年6月24日改正認可

第1章 総 則

(商号)

第1条 本会社は、日本電信電話株式会社法により設立し、日本電信電話株式会社と称する。

2 前項の商号は、英文ではNIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE CORPORATIONとする。

(目的)

第2条 本会社は、東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社（以下「地域会社」という。）がそれぞれ発行する株式の総数を保有し、地域会社による適切かつ安定的な電気通信役務の提供の確保を図ること並びに電気通信の基盤となる電気通信技術に関する研究を行うことを目的とする。

2 本会社は、次の業務を営むものとする。

- (1) 地域会社が発行する株式の引受け及び保有並びに当該株式の株主としての権利の行使をすること。
- (2) 地域会社に対し、必要な助言、あつせんその他の援助を行うこと。
- (3) 電気通信の基盤となる電気通信技術に関する研究を行うこと。
- (4) 前3号の業務に附帯する業務

3 本会社は、前項の業務を営むほか、その目的を達成するために必要な業務を営むことができる。

(本店所在地)

第3条 本会社は、本店を東京都千代田区に置く。

(公告方法)

第4条 本会社の公告方法は、電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

(機関)

第5条 本会社は、株主総会及び取締役のほか、次の機関を置く。

- (1) 取締役会
- (2) 監査役
- (3) 監査役会
- (4) 会計監査人

第2章 株 式

(発行可能株式総数)

第6条 本会社の発行可能株式総数は、61億9,292万900株とする。

(自己の株式の取得)

第7条 本会社は、会社法第165条第2項の規定により、取締役会の決議によって市場取引等により自己の株式を取得することができる。

(単元株式数)

第8条 本会社の単元株式数は、100株とする。

(単元未満株式についての権利)

第9条 本会社の株主は、その有する単元未満株式について、次に掲げる権利以外の権利を行使することができない。

- (1) 会社法第189条第2項各号に掲げる権利
- (2) 会社法第166条第1項の規定による請求をする権利
- (3) 株主の有する株式数に応じて募集株式の割当て及び募集新株予約権の割当てを受ける権利
- (4) 次条に定める請求をする権利

(単元未満株式の買増し)

第10条 本会社の株主は、株式取扱規則に定めるところにより、その有する単元未満株式の数と併せて単元株式数となるべき数の株式を売り渡すべき旨を請求することができる。

(株式取扱規則)

第11条 本会社の株式及び新株予約権に関する手続及び手数料並びに株主の権利行使に関連する事項は、法令又はこの定款のほか、取締役会において定める株式取扱規則による。

(住所等の届出)

第12条 株主及び登録株式質権者又はその法定代理人若しくは代表者は、その氏名及び住所を本会社に届け出なければならない。その変更があったときも、同様とする。

2 外国に居住する株主及び登録株式質権者又はその法定代理人若しくは代表者は、日本国内に仮住所又は代理人を定め、本会社に届け出なければならない。その変更があったときも、同様とする。

3 第1項の規定は、前項の代理人に準用する。

4 第1項から第3項までの届出をしない者に対しては、そのために生じた損害について、本会社はその責に任じない。

(株主名簿管理人)

第13条 本会社は、株主名簿管理人を置き、株主名簿及び新株予約権原簿の作成並びに備置きその他の株主名簿及び新株予約権原簿に関する事務を委託する。

2 株主名簿管理人、その設置の場所及びその権限は、取締役会が定めて公告する。

第3章 株 主 総 会

(招集)

第14条 本会社の定時株主総会は、毎年6月に、臨時株主総会は、必要がある場合に随時、取締役会の決議に基づいて、社長が招集する。

2 社長に事故があるときは、あらかじめ取締役会において定めた順序により、他の取締役が招集する。

(定時株主総会の基準日)

第15条 本会社は、毎年3月31日における株主名簿に記載又は記録された株主をもって、その事業年度に関する定時株主総会において権利を行使すべき株主とみなす。

(株主総会参考書類等のインターネット開示とみなし提供)

第16条 本会社は、株主総会の招集に際し、株主総会参考書類、事業報告、計算書類及び連結計算書類に記載又は表示すべき事項に係る情報を、法務省令で定めるところに従いインターネットを利用する方法で開示することにより、株主に対して提供したものとみなすことができる。

(議長)

第17条 株主総会の議長は、社長がこれに当たる。

2 社長に事故があるときは、あらかじめ取締役会において定めた順序により、他の取締役がこれに当たる。

(決議方法)

第18条 株主総会の決議は、法令又はこの定款に別段の定めがある場合を除き、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数をもって行う。

2 会社法第309条第2項に定める決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の3分の2以上をもって行う。

(議決権の代理行使)

第19条 株主又はその法定代理人は、本会社の議決権を有する株主1名を代理人として、その議決権の行使を委任することができる。また、政府、地方公共団体又は法人が株主である場合には、政府職員、地方公共団体職員又は使用人に議決権の行使を委任することができる。

2 株主又はその法定代理人が議決権の行使を委任するには、株主総会毎にあらかじめ本会社に委任状を提出しなければならない。

第4章 取締役及び取締役会等

(取締役の員数)

第20条 本会社に15名以内の取締役を置く。

(取締役の選任決議)

第21条 取締役の選任の決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行う。

2 前項の選任決議は、累積投票によらない。

(取締役の任期)

第22条 取締役の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。

2 補欠として又は増員により選任された取締役の任期は、他の在任取締役の任期の満了する時までとする。

(代表取締役及び役付取締役)

第23条 本会社に、社長1名を置き、取締役会の決議をもって取締役の中から選定する。

2 本会社には、会長1名並びに副社長及び常務取締役各若干名を置くことができる。

3 前項の会長、副社長及び常務取締役の選定については、第1項の規定を準用する。

4 社長は、会社を代表する。

5 社長のほか、取締役会の決議をもって、会社を代表する取締役若干名を選定することができる。

6 社長は、取締役会の決議に基づき、会社の業務を総理する。

7 社長に事故があるときは、あらかじめ取締役会において定めた順序により、他の取締役がその職務を行う。

(取締役会)

第24条 取締役会は、社長が招集し、その議長となる。

2 会長を置いた場合には、前項の規定にかかわらず、取締役会は、会長が招集し、その議長となる。ただし、会長に事故があるときは、この限りでない。

3 社長に事故があるときは、あらかじめ取締役会において定めた順序により、他の取締役が取締役会を招集し、その議長となる。

4 取締役会を招集するには、会日より3日前までに、各取締役及び各監査役にその通知を発するものとする。ただし、緊急やむを得ないときは、この期間を短縮することができる。

5 取締役会の決議は、議決に加わることができる取締役の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

- 6 前項の規定にかかわらず、本会社は、会社法第370条の要件を充たしたときは、取締役会の決議があったものとみなす。
- 7 取締役会に関するその他の事項は、法令又はこの定款に別段の定めがある場合を除き、取締役会において定める取締役会規則による。

(相談役及び顧問)

第25条 本会社に、取締役会の決議により、相談役及び顧問各若干名を置くことができる。

- 2 相談役は、本会社の業務一般について、顧問は、特定の業務について、社長の諮問に応ずるものとする。

(取締役の責任免除)

第26条 本会社は、会社法第426条第1項の規定により、取締役（取締役であった者を含む。）の会社法第423条第1項の責任を、法令の限度において、取締役会の決議によって免除することができる。

- 2 本会社は、会社法第427条第1項の規定により、社外取締役との間に、会社法第423条第1項の責任を限定する契約を締結することができる。ただし、当該契約に基づく責任の限度額は、法令が規定する額とする。

第5章 監査役及び監査役会

(監査役の員数)

第27条 本会社に5名以内の監査役を置く。

(監査役の選任決議)

第28条 監査役の選任の決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行う。

(監査役の任期)

第29条 監査役の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。

- 2 補欠として選任された監査役の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

(常勤監査役)

第30条 監査役会は、その決議により常勤監査役若干名を選定する。

(監査役会)

第31条 監査役会を招集するには、会日より3日前までに、各監査役にその通知を発するものとする。ただし、緊急やむを得ないときは、この期間を短縮することができる。

2 監査役会の決議は、法令に別段の定めがある場合を除き、監査役の過半数をもって行う。

3 監査役会に関するその他の事項は、法令又はこの定款に別段の定めがある場合を除き、監査役会において定める監査役会規則による。

(監査役の責任免除)

第32条 本会社は、会社法第426条第1項の規定により、監査役（監査役であった者を含む。）の会社法第423条第1項の責任を、法令の限度において、取締役会の決議によって免除することができる。

2 本会社は、会社法第427条第1項の規定により、社外監査役との間に、会社法第423条第1項の責任を限定する契約を締結することができる。ただし、当該契約に基づく責任の限度額は、法令が規定する額とする。

第6章 計 算

(事業年度)

第33条 本会社の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(剰余金の配当等)

第34条 本会社は、毎事業年度末日における株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対して、剰余金の配当をすることができる。

2 前項の剰余金の配当については、株主又は登録株式質権者が受領遅滞の日から起算して3年以内に受領しないときは、本会社はその義務を免れる。

3 剰余金の配当には、前項の期間内であっても、利息を付さない。

(中間配当)

第35条 本会社は、取締役会の決議により、毎年9月30日における株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対して会社法第454条第5項の規定による剰余金の配当（以下「中間配当」という。）をすることができる。

2 前条第2項及び第3項の規定は、中間配当に準用する。

日本電信電話株式会社 会社概要

名称	日本電信電話株式会社 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE CORPORATION
本社所在地	〒100-8116 東京都千代田区大手町二丁目3番地1号
設立年月日	1985年4月1日 日本電信電話株式会社法 (1984年12月25日法律第85号)に基づき
資本金	9,379.5億円(2011年3月31日現在)
発行済株式総数	1,448,659,067株(2011年3月31日現在)
従業員数	2,900名(2011年3月31日現在) 通信サービスの従事者数219,850名

役員

取締役会長	和田 紀夫
代表取締役社長	三浦 博
代表取締役副社長	宇治 則孝 三浦 博 金 澤 寛
常務取締役	片山 泰祥 渡邊 大樹
取締役	小林 敏雄 小原 弘道 佐々木 哲也 小川 敬一 小川 陽太郎
常勤監査役	納谷 駿介 牧谷 章幸
監査役	岩本 繁 本林 徹 友 道子

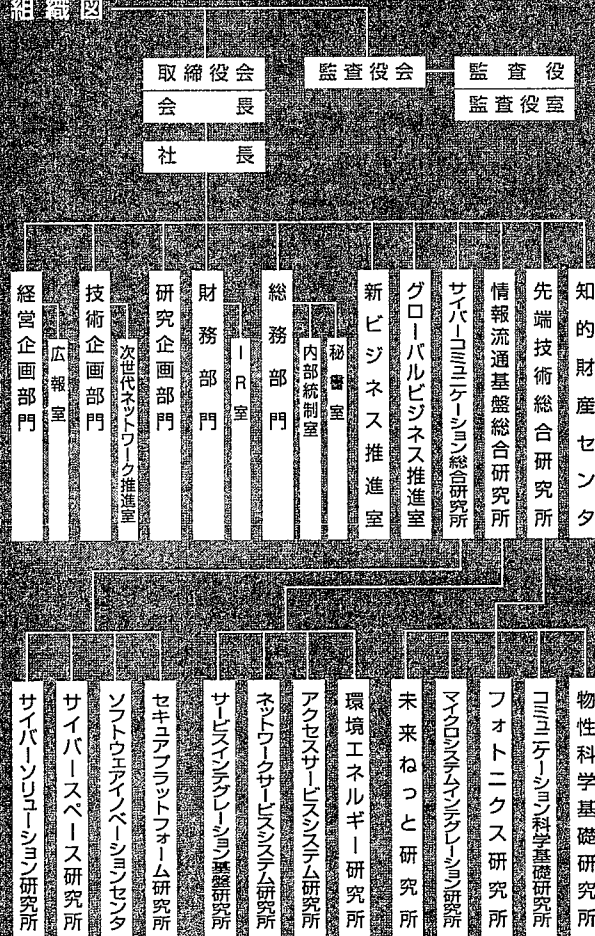
(2012年4月1日現在)

沿革

- 1952 日本電信電話公社発足
- 1979 INS構想発表
- 1985 日本電信電話株式会社発足
- 1987 NTT(株)東証第一部上場
- 1988 NTTデータ通信(株)営業開始
- 1990 VI&P構想発表
- 1992 NTT移動通信網(株)営業開始
- 1994 マルチメディア基本構想発表
- 1995 NTTデータ通信(株)東証第二部上場
- 1996 21世紀R&Dビジョン発表
- // NTTデータ通信(株)東証第一部上場
- 1997 国内通信網のデジタル化完了
- 1998 グローバル情報流通構想発表
- // NTT移動通信網(株)東証第一部上場
- 1999 NTT東証上場完了
NTT東証上場完了
NTTデータ通信(株)東証第一部上場
NTTデータ通信(株)東証第一部上場
- 2002 NTT東証日本西日本の東証上場完了
- // “光”新世代ビジョン発表
- 2004 NTT都市開発(株)東証第一部上場
- // 中期経営戦略発表
- 2008 新たな中期経営戦略「サービス創造グループを目指して」発表

—— 構想/経営戦略

組織図



(2012年4月1日現在)

日本電信電話株式会社

〒100-8116
東京都千代田区大手町二丁目3番地1号
TEL (03)5205-5111(代表)
ホームページ <http://www.ntt.co.jp>



<http://www.facebook.com/NTTgroup>
<http://twitter.com/NTTPR/>



電力: 本会社案内の印刷・製本工程で使用した電力(1,444kWh)をNTT-グリーンLLPで発電したグリーン電力(太陽光)でまかなっています。森林資源の保全に配慮した植林チップを使った用紙を使用しています。

2012.4

